

<別紙1>

## 第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：アスク日吉本町開善保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：柿原聖子	定員（利用人数）： 140名（利用人数：126名）
所在地：〒233-0062 横浜市港北区日吉本町2丁目46	
TEL：045-562-0895	ホームページ： <a href="https://www.nihonhoiku.co.jp/">https://www.nihonhoiku.co.jp/</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2005年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社日本保育サービス	
職員数	常勤職員：20名 非常勤職員：16名
専門職員	(専門職の名称) 名
	園長：1名
	主任：2名
	保育士：19名
	看護師：2名
	栄養士：2名
	調理員：5名
	保育補助：3名
	事務員：1名
	守衛用務員：1名
施設・設備の概要	(居室数) (設備等)
	保育室：6室 園庭：有（屋外・屋上）
	トイレ：9ヶ所
	調理室：1ヶ所
	事務室：2室
	多目的室：1室

③理念・基本方針

<保育理念>

「未来(あす)を生きる力を培う」自分らしく、生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力を培う。

<保育方針>

一人ひとりに心をかけ、愛情を注ぎ、成長に合わせたきめ細やかな保育を行うことで、変化の激しいこれからの社会を生き抜くための、“生涯にわたる生きる力の基礎”を育む。

●自ら伸びようとする力を支える

こどもが本来持っている“育つ力”に注目し、周囲の環境に興味・関心を持って自ら関わろうとする意欲を支え、自信を育む。

●五感を養って感性を豊かにする

身近なものに関わり、五感を使った実体験を積み重ねることで、豊かな感性を高め、

思考力・想像力を育む。

●後伸びする力を育む

こどものありのままの姿を受け止め、共感し接することで、探求しやり抜く力、感情をコントロールする力、人と関わる力を育む。

<園目標>

●健康な体をつくる

●友達や保育士とのかかわりの中で豊かな心を育てる

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

各年齢ごとのクラス活動を中心に、小人数のグループ活動や異年齢保育（3～5歳児わくわくHOIKU）を実施しています。

「遊びは学び」を掲げ、子どもたちがそれぞれの興味や関心に基づき、自ら遊びや活動に取り組めるよう、保育室ではコーナー遊びを取り入れ、発達や意欲を引きだせるようにしています。

体操・英語・リトミックの専門講師によるプログラム（1～5歳児）や、地域外部講師によるバイオリンレッスン（5歳児のみ）を取り入れています。また、これまで保育所保育指針に基づき保育を行って来た中で、今年度はSTEAM教育の視点も取り入れ職員研修を行いながら充実に向けて取り組んでいます。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年8月1日（契約日）～ 令和5年4月13日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	8回（2017年度）

#### ⑥総評

◇特長や今後期待される点

1)子どもが自分で考える力を育むため様々な取組を実施しています

園では、長年、体操・英語・リトミックの専門講師によるプログラム（1～5歳児）や、外部講師によるバイオリンレッスン（5歳児のみ）を取り入れています。また、日々の活動の中で「どうしてだろう」「どうなっているのかなあ」「どうやったら上手にできるかな」と考える機会を多く設けています。園では子どもの主体性を伸ばし、子どもが自分で課題を見つけ、いろいろな物事に興味をもてる考え方や社会性を身につけられるよう、STEAM教育も視点に入れて様々な保育の取組を実施しています。

2)子どもの表情が伝わるよう視覚的に工夫をしています

クラスごとのボードや連絡帳などで子どもの行事への取組の様子などを伝えてきましたが、近年定期的にクラスごとのポートフォリオを作成しています。行事への取組の時の子どもたちの真剣な様子と、職員が子どもの表情から読み取った心の声を記載することで、今まで以上に保護者に子どもの様子が伝わりやすくなっています。以前のものもファイルしておくことで、職員自身も子どもの姿の振り返りに繋げています。

3)苦情解決の権利擁護機関の周知が期待されます

苦情解決の体制、受付窓口、苦情解決への手順、記録、開示などが定められ、保護者には、入園のご案内、園内掲示を通して周知に努めています。また、意見箱を設置して保護者が利用しやすい工夫をしています。「かながわ福祉サービス運営適正化委員会」などの権利擁護機関の紹介が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、第三者評価を受審し、運営・保育の取組内容や課題・改善点について確認することが出来ました。  
頂いたご講評をもとに、更なる工夫を行いながら実践に繋げ、常に振り返りを行い、今後もお子様や保護者の皆様・地域に愛される保育園・信頼される保育園を目指し、職員一同取り組んで参ります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり